

報道関係各位

2008年8月19日

株式会社イー・ポスト

メールサーバのスパム対策を機能強化**「E-Post アンチスパムフィルタオプション」を提供開始**

～利用者参加型のブラックリスト・ホワイトリスト対策～

メールサーバソフト開発・販売会社の株式会社イー・ポスト(本社:東京都新宿区、代表取締役:今西和也 <http://www.e-postinc.jp/> TEL:03-5879-7200)は、このたび、当社製メールサーバソフト「E-Post Mail Server シリーズ」にスパム対策機能を強化した『E-Post アンチスパムフィルタオプション』を、2008年8月25日より販売を開始いたしますのでご案内申し上げます。

本製品は、当社オリジナルのWindows対応メールサーバソフト「E-Post Mail Server シリーズ」にフィルタリング機能としてすでに実装されているとスパム対策を機能アップしたもので、株式会社エクセス(本社:東京都練馬区 代表取締役:原秀年)が独自開発したブラックリスト、ホワイトリストによるコンテンツブロッキングサービスのOEM供給を受け当社メールサーバソフトウェアに実装したものです。E-Post Mail Server または、E-Post SMTP Server と連携し、電子メール本文に記述されるスパマーの目的であるURLリンクアドレスを元にブラックリストを検査してスパムメールのチェックアウトを可能にします。

『E-Post アンチスパムフィルタオプション』は、ホワイトリスト、ブラックリスト方式によるスパム対策ですので、利用者参加型のスタイルでスパムメールのリンクアドレス登録が行えるように設計されているだけでなく、個別ホワイトリストの登録、および個別ブラックリスト解除が容易になっています。

また、これに合わせて、メールサーバプログラム側でも、機能強化しました。

従来からE-Post Mail Server シリーズ・E-Post SMTP Server シリーズには、surbl方式によるURLの検出機能自体は実装されていましたが、スパムと判断した後の処理について、これまでは破棄か、件名へのタグ付け程度のことしかできませんでした。2008年6月リリース以降のバージョンでは、メールヘッダに追加された任意文字列の判定、メールヘッダへのタグ追加、スパムメールを実質的に隔離する特定アドレスへの強制転送など、多様な処理が可能になりました。

価格は、ユーザ数50user版が、9万8000円(税別)

100user 18万円

250user 30万円

500user 50万円

1000user 70万円

※1001user以上、クラスタ版については、別途お問い合わせ願います。次年度以降も同じ価格。

※ベーシック3インシデント付き

【背景】

昨今のスパムメールは、全メール流量の95%に及ぶともいわれています。正常なメールの判別を困難にし、メールシステムの無駄な設備投資など企業に大きな影響を及ぼしています。メールシステム管理者の負担減や、無駄な設備投資を減らす為にも企業におけるスパム対策は急務といえます。既に多くのスパム対策製品が市場に出回っており、その形態も、アプライアンス製品、ソフトウェア製品、ASP サービスなど大きく3つに大別され、それぞれの特長を活かした使われていることと思われます。

当社では、長年メールサーバソフトを販売しておりますが、ウイルス対策だけでなく、スパム対策もメールサーバ側で処理して欲しいという数多くのユーザーからの要望があり、それに応える形で今回の製品をリリースしました。ユーザー数による価格形態ですので、少ないuser 数の場合もリーズナブルな価格設定になっており、初期投資を抑えることができます。

あるアンケート調査によると、スパム対策製品の購入時のチェックポイントとして、スパム検知率の高さと誤検知率の低さ、ホワイトリスト登録の容易さ、ブラックリスト解除の容易さ、運用コスト、運用の容易さなどが挙げられています。今回リリースする『アンチスパムオプション』は、ホワイトリスト、ブラックリスト方式によるスパム対策ですので、利用者参加型のスパム判定が行えるように設計されているだけでなく、ホワイトリスト登録および、ブラックリスト解除が容易なものになっています。スパム判定エンジンは、株式会社エクセスのサービスですが、日本のメール環境にマッチした無駄のない判定が特長でもあります。

管理メニュー



登録確認



【システムの特長】

- ① 共通ブラックリストを利用する
 - ・一つのブラックリストを全ての利用者が共有するので、素早い対応が可能
 - ・スパムメールを貼り付けてメールを送るか、スパムメールに記述されているリンクアドレスを貼り付けて送信するだけで、ブラックリストの登録申請が可能
- ② 利用者別(メールサーバ別)に個別ホワイトリストを利用する
 - ・利用者単位で個別ホワイトリストを登録できるので、利用者のニーズに合ったスパム判断が可能
 - ・得意先などのURLをあらかじめ登録できるので、事前のトラブル回避が可能 **(個別ホワイトリスト機能)**
- ③ 利用者別(メールサーバ別)に登録されているブラックリストを除外できる
 - ・利用者任意に、共通ブラックリストへ登録されている URL をスパム判断からはずし、個別にブラックリストから除外することが可能
 - ・共通ブラックリストを直ぐに全て受け入れる設定と、確認するまで自身のスパム判定で使用しない設定を選択可能 **(除外ブラックリスト機能)**
- ④ システムへの参加者に必要な様々な機能を提供する
 - ・登録ブラックリストの問合せ画面、利用者別ホワイトリストのメンテナンス画面など、利用者個別情報の設定・確認ができる専用サイトを提供
 - ・利用者自身の URL や、共通の利益として承認されるべき優良 URL を登録する共通ホワイトリストを提供
※登録の審査やメンテナンスは、運営上、外部のNPO団体へ委託しています。
 - ・利用者別に問合せ回数、ブラック判定率などをレポート
※レポートサービスについては、Ver2でリリース予定です。
- ⑤ 常に最新のブラックリストを提供する
 - ・一定期間ヒットしなかったブラック URL はブラックリストから削除
 - ・スパマーの手口を解析して、効率の良い対迷惑メール機能を提供

【E-Post Mail Server の主な機能】 ソフトウェア

- 512のマルチドメイン対応
- POP3/SMTP/IMAP4 プロトコル対応
- Ipv4/Ipv6 対応
- 暗号化通信(SSL)対応: SMTP over SSL、POP3 over SSL、IMAP over SSL
- ログ解析アナライザ機能
- メーリングリスト機能
- Web ブラウザによる管理機能

【動作環境】

- E-Post Mail Server シリーズ
- E-Post SMTP Server シリーズ
- インターネットブラウザ(管理メニュー利用時)
- 固定 IP アドレスの届け必要

【概要】

●製品名:「E-Post アンチスパムフィルタオプション」

●商品名と価格:いずれも税別

・ユーザ数 50user「E-Post アンチスパムフィルタオプション 50user:ASFOP0050」:	9 万 8000 円
・ユーザ数 100user「E-Post アンチスパムフィルタオプション 100user:ASFOP0100」:	18 万円
・ユーザ数 250user「E-Post アンチスパムフィルタオプション 250user:ASFOP0250」:	30 万円
・ユーザ数 500user「E-Post アンチスパムフィルタオプション 500user:ASFOP0500」:	50 万円
・ユーザ数 1000user「E-Post アンチスパムフィルタオプション 1000user:ASFOP1000」:	70 万円

※1001user 以上は要問い合わせ。

※サービス開発元:株式会社エクス

設立:平成元年

資本金:1,000 万円

代表取締役社長:原 秀年

所在地:〒179-0085 東京都練馬区早宮1-18-15

【株式会社イー・ポスト会社概要】

- 社名:株式会社イー・ポスト
- 住所:東京都新宿区高田馬場 1-33-14 サンフラワービル 〒169-0075
- TEL:03-5272-5386 FAX:03-5286-2610
- 設立:2000年7月19日
- 資本金:1000万円
- 代表者:今西和也
- 業務内容:
 - ・コンピュータソフトウェアの開発、販売
 - ・コンピュータネットワークの企画、開発、設計及びコンサルティング
 - ・デジタル情報技術の開発
 - ・各前号に附帯する一切の事業

その他文中、製品名、会社名等は、各社の商標及び登録商標です。

記事掲載時のお問い合わせ及び、弊社製品に関する情報や質問は

株式会社イー・ポスト 東京営業所 木下まで

東京都新宿区高田馬場 4-10-14 IMAビル1F 〒169-0075

TEL:03-5879-7200 FAX:03-5879-7210

E-mail: info@e-postinc.jp

ホームページ: <http://www.e-postinc.jp/>